

2024年

# 電気学会 電子・情報・システム部門大会

特別講演・先端技術セミナー・セッション講演のご案内

（第8報）

## 1. 開催案内

2024年電気学会 電子・情報・システム部門大会では最新技術発表の「セッション講演」に加え、「特別講演」、「先端技術セミナー」を以下のとおり企画しており、「懇親会」、「技術見学会」などを以下のとおり予定しています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。大会ホームページに参加申込書式を掲載しましたのでご利用下さい。

なお、今年は電力・エネルギー部門大会（同時期に同じ大阪地区開催のB部門大会）との合同企画を準備していますので、奮ってご参加ください。

【会期】2024年9月4日（水）～9月7日（土）（9月7日（土）は技術見学会を開催予定）

【会場】近畿大学 東大阪キャンパス

### 【特別講演】

日時：9月5日（木）15:15～16:15（予定）

場所：第19号館 第2教室

テーマ：「アニメ聖地巡礼／ゾンビ／VTuber を研究する大学教員の生活 —「岡本先生、遊んでるんじゃないの？」に対する回答（仮題）」

講師：岡本 健 氏（近畿大学 総合社会学部 総合社会学科 社会・マスメディア系専攻 教授）

内容：現代の「若い人たち」つまり「学生」の考えていることがよくわからない…。40オーバーの私も、そんなことに悩むお年頃です。私は、大学院生のころから「アニメ聖地巡礼」を研究ははじめ、大学教員になってから取り組んだのが「ゾンビ学」。そして、今、「VTuber」の研究をしています。若者が興味を示しそうなポップカルチャーの研究者。そればかりか、「ゾンビ先生」としてVTuberになり、ゼミ学生の卒論発表をYouTubeで配信して…。はたから見ると「遊んでるだけでは？」と思われる研究・教育のスタイルについて、そこからわかる研究成果と、その奥で考えている「ホントのところ」をお話します。

### 【先端技術セミナー】（B部門大会との合同企画）

日時：9月5日（木）14:00～15:00

場所：第19号館 第2教室（B部門大会の特別講演から中継）

テーマ：「電気を通すガラスから全固体電池の開発へ」

講師：辰巳砂 昌弘 氏（大阪公立大学 学長）

内容：安全性・信頼性に優れた全固体電池は、究極の次世代蓄電デバイスとして近年大きな注目を集めている。エネルギー密度、出力密度のいずれにおいても、全固体電池は従来電池を凌ぐ可能性が示され、世界的に研究開発が活発化している。講師は、ガラス構造が本質的にイオン伝導に有利であることやガラスから高いイオン伝導性の結晶が生成しやすいことに着目し、電解液に匹敵する導電率を有し固体界面構築が容易な新規なガラス系固体電解質材料を数多く創出してきた。また、得られた材料を用いた全固体電池を試作し、蓄電デバイスにおける全固体化の道を切り開いてきた。本講演ではこれまで取り組んできた全固体電池材料に関する研究概要を述べる。

### 【英語論文の書き方セミナー】

日時：9月4日（水）

場所：第17号館

テーマ：学びを通じて世界をつなぐ：個人の成長からグローバルな未来へ

講師：中川 浩 氏（近畿大学 情報学部 講師）

内容：グローバルなキャリアを築くためには、異文化理解や国際的なコミュニケーション能力、柔軟な思考力が求められます。さらに、国際的な学術交流や研究活動においても、多様な視点を持ち、異なる文化や価値観を尊重することが重要です。このセミナーでは、講師自身のアメリカでの留学経験とそこから得た知識をもとに、グローバルなキャリアを築くための具体的な方法を紹介します。

セミナーの内容は以下のテーマに重点を置いています。

- ・ 異文化コミュニケーションの必要性 (Bilingual ではなく Bicultural)
- ・ ポータブルスキルの重要性
- ・ グローバルで活躍するためのマインドセット
- ・ 人生 100 年時代におけるキャリア形成

#### 【学生セミナー】

日時：9月6日（金）9:30～12:00

場所：第3号館 304 教室

テーマ：「我が社、私の働き方の工夫」講演および学生との交流

講師：企業や研究機関の技術者・研究者（明電舎、三菱電機、日立製作所、東芝、電力中央研究所、富士通、情報通信研究機構）

内容：講師のかたに、最新の働き方の工夫を、ご自身の経験を踏まえてご講演いただきながら、企業・研究機関とはどういうところか、働くとはどういうことかなど、学生のかたの進路検討にも役立つ情報をご紹介します。採用説明会では聞けない、様々な所属の先輩がたの生の声が聴けます。交流会での質問コーナーもありますので、この機会にぜひご参加ください。

#### 【B 部門・C 部門 コラボシンポジウム】

日時：9月4日（水）18:30～20:30

場所：大阪公立大学「I-site(アイサイト)なんば」（南海本線なんば駅、徒歩約 12 分）

合同パネルセッション：18:30～19:30、カンファレンスルーム（定員 250 名）

テーマ：「AI が変えるでんきの世界!？」

コーディネータ：安田恵一郎 氏（東京都立大学）

パネリスト：

高野 浩貴 氏（岐阜大学/B 部門）

重信 颯人 氏（福井大学/B 部門）

矢野 亨 氏（東芝/C 部門）

堤 富士雄 氏（電力中央研究所/C 部門）

懇親会：19:30～20:30、2 階 アクティブラーニングルーム

会費制（料金未定）

大会ホームページをご確認の上、事前の登録をお願いします(懇親会のみ)

内容：昨今、日常生活の至るところで AI が絡むようになってきています。まさに AI の時代です。このような時代において、でんきの世界も例外ではなく、AI によるパラダイムシフトが起こる可能性も少なくないように思われます。そこで、時代を先取りする意味でも、地球温暖化やカーボンニュートラルなどのコンテクストも含め、「AI が変えるでんきの世界」をテーマとして、フランクに意見交換できる場を企画しました。奮ってご参加下さい。

#### 【セッション講演】

○大会委員会提案企画セッション（3 件）

MC1：近大マグロの情報学

MC2：医療 AI

MC3：知能化技術の進展

○技術委員会提案セッション（15 件）

TC1：人の技能データの計測・評価・活用

TC2：先進的な確率的最適化手法とその周辺

TC3：DX の開発と活用～テクノロジー、マネジメント、その人材育成～

TC4：神経工学

TC5：ヒューマンサポートシステムのための情報・制御技術

- TC6：機械学習と制御工学の融合とその応用
- TC7：新しい電子・集積回路の教育スタイル
- TC8：分野横断によるメカトロニクスとその他技術の展開
- TC9：SDGs と Society5.0 に貢献する制御技術教育と知的資産活用
- TC10：次世代人工知能社会に向けた機械学習技術
- TC11：機械学習技術における現状の課題と今後の展開
- TC12：データ駆動制御 理論から応用まで
- TC13：スポーツ・医療・教育におけるセンシング技術の展開
- TC14：スマートビジョン
- TC15：知・技の伝承と複合現実型実応用

○公募セッション (6 件)

- OS1：ICT とスマート社会
- OS2：経験の浅い組込みソフトウェア技術者向けリアルタイム設計基礎教材の提案
- OS3：防災保全分野における予測・情報・センシング応用技術
- OS4：知的センシングと機械学習
- OS5：生体情報・画像・CG 処理とその応用
- OS6：ネットワークロボティクス

○一般セッション (13 件)

- GS1：行動・認知
- GS2：画像処理・認識
- GS3：機械学習 (I)
- GS4：電気電子回路・デバイス
- GS5：計測・制御システム (I)
- GS6：機械学習 (II)
- GS7：最適化・ソフトコンピューティング (I)
- GS8：計測・制御システム (II)
- GS9：生体医工学・福祉工学 (I)
- GS10：最適化・ソフトコンピューティング (II)
- GS11：光工学・情報通信工学
- GS12：生体医工学・福祉工学 (II)
- GS13：教育・情報システム

○学生ポスターセッション (8 件)

- PS1：情報システム・知覚情報
- PS2：情報通信・信号処理
- PS3：生体医工学・福祉工学 (I)
- PS4：生体医工学・福祉工学 (II)
- PS5：音声画像処理・認識
- PS6：電気電子回路・デバイス・センシング
- PS7：計測・制御システム
- PS8：機械学習

○Student Competition Session (2 件)

- SS1：Student Competition Session (I)
- SS2：Student Competition Session (II)

**【懇親会】**

日時：9月5日(木) 19:00～21:00

場所：シェラトン都ホテル大阪 浪速の間 西

\*参加費 一般 6,000 円、学生 3,000 円

\*懇親会の参加登録・お支払いについては別途お知らせいたします。

### 【技術見学会 1】

日程：9月7日（土）

AM 法隆寺参拝

PM 堺伝匠館

予定スケジュール

9:00 難波駅 集合

10:00 見学 法隆寺

11:50 昼食 柿の葉寿司

14:00 見学 堺伝匠館

16:30 解散 難波駅

内容：

世界最古の木造建築「法隆寺」は日本初の世界遺産です。奈良の他の観光地ということもあり足を運んだことがない方も居られると思います。この機会に是非ご参加ください。

古墳時代から伝統的に金属加工技術を有していた堺は、ポルトガルから鉄砲やタバコが伝わると、鉄砲とタバコ包丁の製造が盛んになりました。堺打刃物は全国的にも高いシェアを誇り、本職用の包丁の90%近いシェアを占めています。包丁ミュージアムの見学の他、包丁をはじめ伝統産業品が販売されていますので、財布を握りしめてご参加ください。

\*参加費 5,000 円

\*技術見学会の参加登録・お支払いについては別途お知らせいたします。

### 【技術見学会 2】

9月5日と9月6日に電力・エネルギー部門が主催する技術見学会が開催されます。

この見学会では、電力設備等を見学することができます。詳細については後日ホームページ上で案内いたします。

【大会参加費】 会員(a, b, e, f)：不課税， 会員外(c, d)：消費税込み(講演論文集※を含む)

※ZIP形式、一括ダウンロード

○電子決済（通常：2024年9月6日まで）

(a) 正員（協賛学会員を含む） 15,000 円

(b) 准員・学生員（協賛学会員を含む） 4,000 円

(c) 会員外 27,000 円

(d) 会員外学生 7,000 円

(e) 入会キャンペーン（一般） 26,000 円

(f) 入会キャンペーン（学生） 7,000 円

○電子決済（早割：2024年7月26日まで）

(a) 正員（協賛学会員を含む） 13,000 円

(b) 准員・学生員（協賛学会員を含む） 3,000 円

(c) 会員外 25,000 円

(d) 会員外学生 6,000 円

(e) 入会キャンペーン（一般） 24,000 円

(d) 入会キャンペーン（学生） 6,000 円

\*会員外の方が、大会参加を機に電気学会に入会されますと、入会金、初年度会費+大会参加費の合計金額より安価とする入会キャンペーンを実施致します。

ぜひ、この機会に入会キャンペーンをご利用ください。なお、キャンペーンを利用する場合は大会参加の登録のみで、別途の入会手続きは不要です。

(通常は学生員：4,800 円、正員：11,200 円)

\* a, b, e, f：不課税， c, d：消費税込み(講演論文集※を含む) ※ZIP形式、一括ダウンロード

**【講演時間】**

一般セッション：講演 15 分，質疑 5 分

大会委員会提案企画セッション・技術委員会提案セッション・公募セッション：発表方法および発表時間はセッションごとに異なります。

学生ポスターセッション：詳細については，部門大会ホームページ掲載の「ポスターセッションの発表手引き」を参照下さい。学生ポスターセッションの発表者はセッション開始時間前にポスターの掲示を完了させて下さい。

Student Competition Session：講演 12 分，質疑 3 分

**【表彰】**

優秀論文発表賞（2024 年 1 月 1 日現在で 35 歳以下の方で，優れた論文を発表された方） 若干名

C 部門大会奨励賞（2024 年 1 月 1 日現在で 35 歳以下の方で，優れた論文を発表された C 部門登記者） 若干名

C 部門大会企画賞（C 部門大会の企画セッション活性化に多大な貢献をされた C 部門登記者） 若干名

優秀ポスター賞（学生ポスターセッションにおいて優れた発表をした学生） 若干名

Outstanding Student Presentation Award（Student Competition Session において優れた発表をした学生） 若干名

**【部門誌への投稿】**

C 部門大会での研究発表を特集論文として投稿いただく部門大会特集号（2025 年 7 月号，2024 年 9 月 30 日（月）投稿締切）を企画しています。詳細は，公開予定の会告を参照下さい。

**【CPD 受講証明サービス】**

本大会へのご参加・論文発表等は，当学会が登録・管理する技術者継続教育（CPD）受講証明サービスの対象です。詳細は，電気学会ホームページ（<http://www.iee.jp/>）をご覧ください。

**【主催】** 電気学会 電子・情報・システム部門

**【共催】** 近畿大学，電気学会関西支部

**【協賛】** 映像情報メディア学会，エレクトロニクス実装学会，応用物理学会，計測自動制御学会，システム制御情報学会，情報処理学会，照明学会，精密工学会，電子情報通信学会，日本オペレーションズ・リサーチ学会，日本感性工学会，日本生体医工学会，日本設備管理学会，日本知能情報ファジィ学会，レーザー学会，IEEE 関西支部，Japan Chapter of the IEEE Society on Systems, Man and Cybernetics

**【電子・情報・システム部門大会ホームページ】**

<https://www.iee.jp/eiss/conf/conf2024>

**【問い合わせ先】**

(一社) 電気学会事業サービス課 電子・情報・システム部門大会係

〒102-0076 東京都千代田区五番町6-2 Homat Horizon ビル8階

E-mail: [conf21c@iee.or.jp](mailto:conf21c@iee.or.jp)

※電気学会では一部在宅勤務や時差出勤を実施しております。お問い合わせはメールでいただきますようお願い申し上げます。

**【注意】** 本部門大会では，大会関係者が，特別講演，各セッション，懇親会などを写真撮影し，その一部をホームページで公開することがございます。あらかじめご了承いただけますようお願い申し上げます。